

科目名	教育哲学	
担当者	野浪 俊子 / NONAMI, Toshiko	
科目情報	心理臨床<教育臨床> / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	本科目は、教育という営みの本質的意味を問い様々な教育観（教育思想）を概観することによって、「教育とは何か」という本質的問いについて考えていきます。
	到達目標	(1) 教育哲学的解釈について理解を深める。 (2) 現代教育に影響を与えてきた諸学説について理解する。 (3) 現代教育に関わる諸問題について哲学的視座から考える態度を養う。
授業計画	(1) I. 教育哲学の本質～教育哲学とは何か～ 1) 教育哲学の成立 (2) 2) 教育の哲学的解釈 (3) 3) 教育の哲学的特質 (4) II. 教育哲学観（教育思想）の諸類型 1) 伝達（「教」）を重視する教育観 ①クリーク (5) " ②デュルケーム (6) 2) 助成（「育」）を重視する教育観 ③ルソー (7) " ④ペスタロッチ (8) " ⑤フレーベル (9) " ⑥エレン・ケイ (10) " ⑦デュエイ (11) 3) 実存思想に基づく教育観 ⑧ボルノー (12) III. 教育哲学の展開～臨床教育学へのアプローチ～ " ①教育的価値論への追求 (13) " ②教育的認識論への追求 (14) " ③教育的関係論への追求 (15) IV. 現代教育における教育哲学の課題と臨床教育学への関わり	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・配布資料や提示した参考文献に目を通し授業への理解を深めること。
使用教材・参考文献	【教】教科書は特に指定しない。必要な資料や教材は授業中に配布します。 【参】 関川悦雄 他著 『教育思想のルーツを求めて』 啓明出版 2001年 ISBN 9784874480281 沼野一男 他著 『教育の原理』 学文社 2002年 ISBN 9784762002335	
成績評価方法と基準	<基準>教育哲学に関わる基礎的知識を習得し、これらの知見に基づいて現代教育に対して自分の考えを述べることを合格の基準とします。 <方法>最終試験（60%）、小レポート（30%）、受講態度（20%）を目安に評価します。	
備考		